

2006 年度 数理情報学科 数理情報演習
携帯電話 Java で i アプリ/V アプリ/EZ アプリ！プロジェクト
樋口三郎¹ (木 45 講時)

携帯電話で動く i アプリ(NTT DoCoMo), V アプリ(vodafone), EZ アプリ(au) を自分で設計して制作して動かすことが目標です(以下では代表して i アプリといいます)。プログラミングの仕組みも学べるといいけど、とりあえず動くものを作って、携帯にダウンロードして動かすところまで一通りやってみよう、というのりです。

i アプリって? NTT DoCoMo のほとんどの携帯電話の上で実行できる Java のアプリケーションです。規格は完全に公開され、開発環境も無料で手にはいるので、誰でも(わりに)簡単に自分専用の i アプリが作れます。V アプリは vodafone のほとんどの機種、EZ アプリは au の EZ アプリ (Java) 対応機種で動作します。

使う Java は、Java2 Micro Edition といって、数値計算法実習などで使ってる Java とほとんど同じです。

i アプリってどこがいい? 携帯で動くので、いろんな人に見せたり、ダウンロードしてもらったりできます。サウンド、ネットワーク、カメラ、GPS などが Java から操作できるので、いろんなアプリが作れます。また、携帯は教育現場でも注目されています。教職志望の人や、数学物理好きの人は数学に使える/数学を利用した/数学を理解するためのアプリを作るのもおもしろいでしょう。

毎週のスケジュール 毎週木曜 4,5 講時には全員が集合してレクチャー、打ち合わせ、作業を行います。それ以外にも、個別に実験室 1-539 や自宅でプロジェクトを進めます。

半年間のスケジュール 前半は各機能を学ぶための小さな i アプリを毎回試作します。後半では、それなりの機能を持つ i アプリを教員と相談しながら設計/制作します。

必要な装備 1-539 実験室にいつでも来て作業できますが、家に PC を持っている人には、家でも作業が出来るようにお手伝いします。対応した携帯を持ってなくても OK です。

期待する予備知識 数値計算法実習で Java に触れてるといいかも。

参加を希望する人に 樋口 (1-502) に相談に来てね。希望するかどうか考え中の方もお気軽にどうぞ。サンプルプログラムや、参考書もお見せします。



<http://hig3.net>

これまでの3年生の作った作品例(上はその一つです)やそのスクリーンショットをダウンロードできます。携帯かPCから上の URL (QR コード) にアクセスして、数理情報演習を選んでね。

配属希望先はよく考えて選ぼう! (万が一) 受入上限を越えた場合の優先順位についての長い長い説明

よく考えた上でこのテーマを希望してくれる人はだれでも歓迎です。しかし、万が一、希望者が定員を越えた場合には基準 1 で、それでも決まらなかったら基準 2 も使って選ばせていただきます。

基準 1 2006-07-07 13:00 までに樋口に相談に来て訪問者リストに名前を書いた人を優先(よく考えた人っぽいから)

基準 2 平均点(2006年3月の成績表にのってるもの)の高い人を優先(これまで学業でよく活動した人っぽいから)

ただし基準 2 は編転入学生、留年経験者には特別な考慮をします。

平均点が基準にはいってるのは、少しは客観的かもしれない基準だし、入学後に学業でよく活動した人は、配属の希望がちょっとは優先的されるべきだと思うから。平均点が低い人はこのテーマについて来られないとか、平均点が高い人はこのテーマで必ずハッピーになれるとかいう意味では決してありません。このテーマでハッピーになれるかどうかは、(樋口に相談したりして)よく考えて自分で判断してね。自分にあった数理情報演習が発見できることを期待してます。

⁰Copyright ©2002-2006 Saburo HIGUCHI. All rights reserved.

¹部屋: 1-502, 実験室: 1-539, tel:0775437514, hig@math.ryukoku.ac.jp, <http://hig3.net>